

各 位

公益社団法人 高分子学会
高分子計算機科学研究会
運営委員長 小沢 拓

高分子計算機科学研究会加入のお願い

[Research Group on Computational Polymer Science]

高分子系で起こる様々な現象や物性を計算機科学を利用して研究するのが、この研究会の主旨である。高分子系で見られる静的構造や動的な現象は、低分子系のそれらに比べ空間スケールや時間スケールの幅が広いことから、それらを研究するために我々は種々の計算手法を用いている。ミクروسケールから列記すると、量子化学的計算手法、全原子分子動力学法 (FAMD)、粗視化分子動力学法 (CGMD)、レオロジー・シミュレーション手法、散逸粒子動力学法 (DPD)、平均場法、自己無撞着場理論法 (SCFT)、そして連続場の有限差分法 (FDM) や有限要素法 (FEM) などがある。また、物性を推算する定量的構造物性相関法 (QSPR 法) や、実験 (例えば、X 線散乱、中性子散乱) から得られる膨大なデータ処理も研究対象となる。高分子計算機科学研究会が発足した 30 年程前に比べ研究環境は大きく変貌した。シミュレーション手法の開発やハードウェアの進歩が進み、大規模データを並列計算で扱うのが主流となりつつある。よって、計算機科学技術の急速な進展を速やかに高分子研究に導入するのが、この研究会の重要な使命である。高分子計算機科学研究会は大学・国研・企業における最新の研究テーマを取り上げ、研究会、講座、討論会を企画し、高分子研究者が計算機科学技術の情報とそれらを習得・議論できる場を提供してゆきたい。

高分子計算機科学研究会会員(メンバー)には、本研究会の活動内容をご連絡申し上げるとともに、本研究会が開催する研究会に無料で参加できます。また、本研究会が開催する講座に割引料金でご参加できます。法人メンバーに所属する方はメンバーとして参加できます。

運営会費 (年額, 消費税込)

<高分子学会会員>		<高分子学会非会員>	
個人メンバー	3,300 円	個人メンバー	5,500 円
学生メンバー	1,100 円		
法人メンバー	55,000 円	法人メンバー	77,000 円

入会方法 研究会ホームページから入会登録のうえ、運営会費をご送金ください。
入金確認をもちまして、入会とさせていただきます。

<送付先> 104-0042 東京都中央区入船 3-10-9 新富町ビル
公益社団高分子学会 高分子計算機科学研究会係
電話 03-5540-3771 FAX 03-5540-3737